もも 十月







木々の葉が色付き始め、秋の深まりを感じる季節となりました。もも組の子どもたちも晴れた日には園庭に出て、秋風を感じながらのびのびと戸外で体を動かしています。

気温が低くなり、体調が崩れやすい時期にもなります。健康面にも気を付けながら遊びを楽しんでいきたいと思います。

～もも組のおもちゃの紹介～

もも組の部屋ではままごとや積み木、パズルの他に指先を使った玩具でも遊びを楽しんでいます。遊びの中で、試行錯誤したり集中して遊ぶ姿が見られますよ。もも組で遊んでいる玩具を今回は３つ紹介します！

プリズモ

三角形、六角形のボードにピースをはめて遊ぶ玩具です。人差し指と親指でつまみ「入れる・はめる」といった動きを楽しんでいます。好きな色のピースをはめたり、色の組み合わせを考えたりと子どもによって楽しみ方が様々です。



アキシモ(大)

パーツをフレームの一番上から落として絵柄を作り上げていきます。思考力や手先の器用さといった運動機能に繋がります。落としてはめていく楽しさを感じたり、最後まではめて嬉しそうに見せてくれる姿がみられますよ。




ひも通し

集中力や指先の発達に繋がっていきます。沢山の数を通したり、色の順番やデザインも決めて楽しめるようになってきます。最後まで通して「できた！」と嬉しそうな表情や、真剣な表情で取り組む姿が見られます。




もも組に新しくやってきました！




先日、もも組に新しい赤ちゃん人形がやってきました。
名前は1組は『まいちゃん』と『めいちゃん』、
2組は『ゆまちゃん』と『あいちゃん』です。
よろしくお願いします！

初めて赤ちゃんの人形の顔を見たときは目をじーっと合わせ少し距離がある様子もありましたが、頭をなでてくれたり、ぎゅっと抱きついたりと、すぐに仲良くなってお世話を楽しんでいます。口元にミルクを持っていき、ミルクを飲ませてくれたり、わらべうたを歌ってあげたり、一緒に添い寝をして寝かせてくれる姿も見られますよ。

子どもは人形に親しみを持ち、経験を再現する姿が見られます。普段自分がしてもらっていることを再現したり、模倣し遊んでいますよ。今後もゆったりとした雰囲気の中、子どもの自由な表現や見立て遊びが沢山経験できるような環境を作り遊んでいきたいと思います。





